

06 僧侶フィオの秘密

あらすじ：

場面は変わり、監獄にある、独房へと移る。
ここには、勇者のかけがえのない仲間、僧侶フィオがとらえられている。

フィオは彼の、勇者に対する憧れを抱えており、
そこをインキュバスに見抜かれ、つけこまれて…。

登場人物：

僧侶フィオ、淫魔エミール、淫魔ウィム

プレイ：

僧侶フィオのアナルを、淫魔エミールの指で責める、
僧侶フィオのおちんちんを、淫魔エミールの尻尾オナホで責める。

=====

（独房にいる僧侶の様子を見に行くエミール・足音）

エミール：

さて…と。

勇者様の方は、順調のようだけど…

僧侶様は、おとなしく、してくれてるかな？

おーい、ウィム〜。交代の、時間だぞ〜。

わっっっ！！

ウィム：

あっちちっ…。

エミール〜、ちょ、抑えるの、手伝ってよ。

僧侶様、魔法で、抵抗、してきてっ…。

結界、張ってあるはずなのに、

うわっっ！ あち、あちちちっ…。

エミール：

とっとっ…。

どうしちゃったの？ 僧侶様…。

僕たちの、気持ちいいおもてなし♥

そんなに、いやだったのかな…？

フィオ：

あたり…まえだろっ…！

男同士で、そんな、へ、変なこと…。おかしいんだからな！

死んでも、ごめんだからなっっ！！

ふんっ。

おまえらこそ、遊んでないで、はやくここから逃げたほうがいいんじゃないのか？

勇者様が魔王を倒すのは、時間の問題だぞっ！

ボクなんか居なくても、楽勝に決まってるんだ。
勇者様にかなう奴なんか、居やしないんだからな…！

エミイル：
…ふふ…。すごい、慕ってるんだね。

うっとりした様子で。
勇者様～～、勇者様あ～～って。

なんだか尊敬の念以上のものを感じるよ…。ふふっ…。
ね…もう1人の仲間？
女剣士もいたと思うけど、そっちは信用してないのかな…？

フィオ：
なに、言って…。
彼女も、大切な、仲間だっ…。

エミイル：
ふーん……♥
ああ…、そういえば…、勇者様とその剣士様は好き合っていて…。
旅が終わったら、結婚を約束しているほど……、なんだったよね？

フィオ：
む…ッ…。

エミイル：
ふふ。
ああ。いや…、さ。
もしかしたらその噂、間違ってるんじゃないかって思ってたさ。
ね…、見てよ。この、指輪……♥

フィオ：
ッ！ これ…。まさか…！！　なんで、これが、ここ、にっ…！？

エミイル：
ふふっ。やっぱりね。
僕らの間にも、さすがに、情報が来てたよ。
二人は、この魔法の指輪で。遠くでも交信ができるんだって…。
婚約指輪になぞらえて。大切にしてるものだった、ってね…。

そんな物が、なぜボクの手にあるかって言うとお…。
ほおら、この水晶、のぞき込んでみて…？

フィオ：
…んっ…。
ん…ッ…？　あ…、あれ…？　ゆ、勇者、、様っっ！！？？

勇者様っっ！！！！

エミイル：

んふふ。水晶に映し出されてるのは、この監獄の、お風呂。
勇者様は君を助けに、ここに潜入してきたみたい…。

ね、久々に眺める勇者様の勇姿は、どう？
果敢に戦ってる…？ 他人に、見事になりすましてる…？

ふふ…。

ううん…。その、どれでも、ないね…♥♥

オトコノコ、同士でえ…。
ハダカで絡み合って。おちんちん、ナメナメしあってるね…♥♥

すっごいトロケたお顔で。
気持ちよさそうに、おちんちん、ペロペロペロ〜てして、
「んっ、んっ、んーっ♥」 って…♥♥

…ふふ…。あはははっ…♥
薬も魔法も、使ってないよ…？
そんなのあるんなら、君にもう使ってるはずでしょ？

あれはね、勇者様が、自分からしていることなの。

男の娘とのエッチ、ちょ〜っと体験させてあげたらね。
す〜ぐ気持ちよくなって。すっかりハマっちゃったの。
どうやら、勇者様はね…。

「女の子」よりも…、「男の娘」が…、
好きな人、だったみたいなの…。

フィオ：

あ……、あ……、あ……。
ああ……。う……。あ……？

エミイル：

そう。ボクの、目の前にいる…、

キミと、一緒にね……。♥♥

あむ…、はむ…、じゅる…。
れる…、れるる…、じゅるるっ…。

じゅるっ…、んじゅ…。じゅるるっ…。
はむ…。じゅる…、じゅる…、じゅる…、じゅるるっ…。
ん…。じゅるっ…、じゅるっ…、じゅる…、じゅるるっ…♥♥
んふ、じゅるじゅるっ、じゅるじゅるじゅる、じゅるるっ。

じゅるっじゅるっじゅるるうううう〜〜〜っ♥♥♥♥

フィオ：

ふああつつ♥♥ んつつ♥ あ…♥

い、いきなり、なにを…。

ぼくは、おとこ、なん…て、すき、じゃつつ…♥♥

んあ…♥ んつ…♥ んつつ…♥ んつつ…♥

くすぐつ、たいつ…。

んつ…♥ はあ…♥ んつ…♥ んああ…♥

んつ…♥ はあつ…♥ はつつ…♥ んうう…♥♥

エミイル：

じゅる…。うそ、つかないの…。

キミのおちんちん。服の下でピクピク、しちやってるじゃない…♥

おにいちゃんのエッチな姿見て。オトコに耳ペロペロされて。

立ってきちやってるじゃない…♥♥

ほーら、上からおちんちん、逆手で、ぎゅつつ♥てして～…。

ぎゅつつ♥

さす…、さす…。さす…、さす…。

さす…、さす…。さす…、さす…♥♥

フィオ：

んんつつ♥♥

んつ…♥ んつ…♥ うつ…♥ んつつ…♥

や、め…。

んつ…♥ んつ…♥ はつ…♥ はあつ…♥♥

エミイル：

かわいい顔に似合わず、結構、おっきいんだね…♥♥

ほーら、ねっとり、しごいてアゲルね…♥♥

しゅつ…♥ しゅつ…♥ しゅつ…♥ しゅつ…♥

おちんちんを、優しく包み込むように。

さす……♥ さす……♥ さす……♥ さす……♥

んふふふつ…♥♥

フィオ：

はつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥

はつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥ はあつ…♥

うあ、手が…、こす、れて…。

はつ……♥ はつ……♥ うあ……♥ ああ……♥

はっ……♥ はっ……♥ んっ……♥ はあ……♥

ごくっ…。 うっ…♥ んあ…♥ ああ…。

エミイル：

ねえねえ…。聞いちゃって。いい…？

キミ…勇者様のこと。好き…なんでしょ？

仲間とか。そういうのを越えて。

もっと特別な関係になりたいって、思ってるんでしょ…？

しこ…♥ しこ…♥ しこ…♥ しこ…♥

しこ…♥ しこ…♥ しこ…♥ しこ…♥

んふふ…♥

フィオ：

うあ…♥ んあ…♥ あっ…、うあ…♥♥

な、なに、言ってっ…。

僕たちは、男同士、だぞっ…。そんなこと…、あるわけが…。

んっ…♥ んうっ…♥

や、め…。そんな先っぽばかり、こするなっ…。。んああ…♥

はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥

ひあああ♥♥ そこ、やめ…♥♥

はっっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥

はっっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥

エミイル：

素直になって…？

水晶の中の出来事。よく、見て…？

勇者様だって。オトコノコと愛しあってるでしょ…？

オトコノコ同士でも、エッチや恋愛は、普通に出来るの。

いけないことでも、な～んでもない。

人間の間で、なんとなく、禁じられてただけ…。

しこ…、しこ…。しこ…、しこ…♥♥

しこ…、しこ…、しこ…。

ふふふっ…♥♥

ね…。今、キミにとってすごいチャンスだって、わかってる？

キミはさ…。こういうこと。おにいちやんにしてほしかったんでしょ？

ほら、お顔近づけて…。んふふ…。

んっ、ちゅううつつ♥

フィオ：
んむつつ♥♥
んっ、ちゅう…つつ。。

エミイル：
んちゅ…、ちゅぷ…。ん…、ちゅぷ…、んちゅ…♥
ほら…。抵抗しないで…？ ボクのキス、うけいれて…？
唇、あむあむして…。あむ…、あむ…、ちゅぷ…、ちゅぷ…♥♥

ん、いま、キスしてきてるのは…、
勇者様だって、想像してみて…？

んちゅ…、ちゅる…、ちゅむ…、んちゅ…。
じゅる、じゅるる、じゅるる。

ほら…、大好きなお兄ちゃんの舌、なんだよお…？
れる…、れる…。じゅる…、じゅる…、じゅる…、じゅるるっ…。
んむ、じゅるる、じゅる、じゅるる、じゅる…♥

フィオ：
お……、おにい…、ひや…？？
あむ、んちゅ…、んちゅ…、ちゅぷ…。
んっ…、ちゅぷ…、ちゅぷ…、んむ…。

じゅる、んちゅ、じゅる、んじゅっ…。。
じゅる、れる、じゅっぷ、んじゅ……。

んむう…。

エミイル：
ね？ キスでもしっかり、きもちよくなれるでしょ…？
性別なんて。ぜーんぜん、関係ないの。
ほらほら。服の上から、キミの乳首、指先で撫でて…。

さす…、さす…♥ さす…、さす…♥
やさしく…、表面だけを…。

さす…、さす…♥ さす…、さす…♥♥
さす・さす・さす…。んふふっ……♥♥

はあ…、はあ…、はあ…、はあ…。

んっ…、はあ…、はあ…、はあ…。

フィオ：
はあ……、はあ……、はあ……、はあ……。
ち、ちくび…、だめ…。。

んっ…♥ んっ…♥ んつつ…♥♥ はあっ…♥



んっ…、はっ…、んっ…、はっ…。

はっ…、はっ…、はっ…、はっ…、はっ…。

エミイル：
ね？ おっぱいも、感じちゃうでしょ？
男と女って、なにも、変わるとこ、ないんだよ…？

恋愛関係になってもいいの。
エッチだって、しちゃっていいの。

ね、素直になって…？
好きなんでしょ？ 好き同士に、なりたいでしょ…？
キミなら、なれるんだよ？ なって、いいんだよ…？

ほら。手を、逆手にして、
スルスル君の下の方に伸ばして行って…。
おなかを、勃起おちんちんの、脇を抜けて…、

タマタマのさらに奥の…、
おしりの、あ な っ ♥

つんっ、つんっ♥♥
つんつんっ、つんっ♥♥

フィオ：
ひやううっ♥♥
あっ♥ あっ♥ あっ♥
そっ、そこ…、はっ……。。。

エミイル：

んふふ…。

男にはおまんこがないから。カップルになれないって思ってたーい…？

それも、違うの…。

キミにも立派な。お尻おまんこが…あるんだから…。

きれいな桜色の。ぷにぷにおまんこがね…♥

さす…、さす…♥ さす…、さす…♥

さす…、さす…♥ さす…、さす…♥

ふふ…、すごいここ、ヒクヒクしてる…♥

すごい、ほしそうに、おねだりしてる…♥

ここ、デリケートだから…。

まず、指くわえて…、濡らして…。

じゅる、じゅるる、あむ、じゅるるっ♥♥

ん。こう、指をヌラヌラにしてから、入り口に、ぎゅって添えて……。

フィオ：

んんっっ♥♥

エミイル：

皺を1本1本。撫でて…、撫でて…。

んっ……、はあ……、んっ……、はあ……。

すぼまったこれ。ほぐすように。

やさしく…、やさしく…、皺の、ひとつひとつを…。

はあ……、はあ……、はあ……、はあ……。

内から…、外に…、内から…、外に…。

フィオ：

はあ……、はあ……、はあ……、はあっ……。

そんな、とこ…、

はっ……、はっ……、んっ……、はあっ……。

エミイル：

はあ……、はあ……。はあ……、はあ……。

そんな、硬くならないで？

キスもしてあげるから、力、抜いて…？

ちゅっ…♥ ちゅっ…♥ ちゅっ…♥ ちゅっ…♥

ちゅっ…♥ ちゅっ…♥ ちゅっ…♥ ちゅっ…♥

フィオ：
んむ…っ♥
ちゅっ…♥ ちゅっ…♥ ちゅっ…♥ ちゅっ…♥
ちゅっ…♥ ちゅっ…♥ ちゅっ…♥ ちゅっ…♥

エミール：
さす……♥ さす……♥ さす……♥ さす……♥
ちゅっ…♥ ちゅっ…♥ ちゅっ…♥ ちゅっ…♥

ふふっ…♥
とろ～んと、してきたね…。
おしりも、ちょっとずつ、開いてきた…♥

じゃあ、ボクの中指、入れて、行って～…っ♥
えいっ…♥

フィオ：
あうっっっ♥♥♥



んっっ…。んあ……。あ……。んあ……。

あ……。うあ……。あ……。んっ……♥

エミール：
第1関節、入った。
これから、徐々に…、徐々に…、沈めて…いって…。
んっ…、んっっ…、んっっ…♥♥

わ…、すごい、締め付けてくる…♥
大丈夫。大丈夫だから。リラックス、してね……。

ずふ……、ずふ……♥ ずふ……、ずふふふ……♥
ほら。第2関節まで、入ったよー…♥

ぐいぐい、ナカこじあげられて、苦しい…？
もうちょっとだけ、がまんしてね…。はあ…、はあ…。
これで根本まで、はいる、からっっ…♥♥

ほー、らっっ…♥

フィオ：
んううっっっ♥♥♥

エミイル：
奥まで、はいたたよお…♥♥
わあ、すごおい…♥♥ キミの、お尻…。

とっても熱くて、ヌルヌルで。
指が絶え間なく、ウネウネいじめられて…。
変な気分、なっちゃうよ…♥ はあ…、はあ…、はあ…。

ねっ…。キミは、どう？
指、入れられちゃった、感想は…♥

フィオ：
ふああ…♥ ああああ……♥
抜い、て……。ぬい、てえ…♥

きつ……、きつ、いっっ……♥
はあ……、はあ……、はあ……。
ひあ♥♥ ああ……、ふあああ……♥

エミイル：
まだちょっと、苦しそうだね…。
でも、大丈夫。
すぐに、気持ちよくなって行くからね…。

ほら、徐々に、指、抜いていくよお…。
ゆっくり…、ゆっくり…。
お尻の奥から、ずる…、ずる…って、異物が、抜けていく…。

ずる……♥ ずる……♥ ずる……♥ ずる……♥

ずる……♥ ずる……♥ ずる……♥ ずる……♥♥

はあ……、はあ……、はあ……、はあ……♥

フィオ：
うあ……♥ ああ……、んああ…♥

抜け、ちゃうっ…♥ でちや、うっ……♥ でちやうっっ…♥♥

んああ…♥ ああ…♥ ああ…♥ ひあ……♥♥

はあ…♥ はあ…♥ はあ…♥ はあ…♥♥

エミイル：

ちょっと指を曲げながらだと…、
キミの、エッチなお尻のヒダが。
ゾリゾリ、ゾリゾリ、指先で削られて。感じちゃうね…。

ゾリ……、ゾリ……。ゾリ……、ゾリ……。。

ゾリ……、ゾリ……。ゾリ……、ゾリ……♥♥

あー、あー。
でちやう…、でちやう…。

はあ……、はあ……。はあ……、はあ……。。

そとに…、ほらっっ♥♥

フィオ：

あっっ…、あっっ…♥ あっっ…、あっっ…♥

あっっ…、あっっ…♥ あっっ…、あっっ…♥♥

それ……、だめ……♥ でちやう…、でちやうよ…♥

んっ…、あっ…、あっっ…♥

でちや…、にやあんんっっ♥♥

エミイル：

んふふっ♥♥

外に、ちゅぽんって、ぬけちゃったあ…♥
ねっ…、どう？ こ・れ…♥

…ふふ、のけぞって、ビクビクしちゃって…♥♥
言葉に、ならない…？

じゃあ、今度は指を2本に増やして…。ふふ…。
リズムカルに、出し入れしてあげるからね…♥♥

んんっ…♥♥

んっっ…、はっっ…。んっっ…、はっっ…♥

はっっ…、はっっ…、はっっ…、はっっ…、はっっ…♥♥

フィオ：

んんうう♥♥



んっっっ…♥ はっっっ…♥ んっっっ…♥ はっっっ…♥

ふっっっ…、はっっっ…、はっっっ…、はっっっ…、はっっっ…♥♥

エミール：
たまらないでしょ…？ 声、でちゃうでしょ…？
押し込まれるときの圧迫感が…、んっっっっ…
抜けるときの開放感に、かわってっ…

往復の度、頭真っ白に、バカになって、いくのっ…♥

ほら……、ほら……。ほら……、ほらっ……♥
ほら……、ほら……。ほらっ…、ほ～ら……♥

フィオ：
ふっっっ…♥ はっっっ…♥ はっっっ…♥ はっっっ…♥

はっっっ…♥ はっっっ…♥ はっっっ…♥ はっっっ…♥

あっっっ…♥ あっっっ…♥ あっっっ…♥ あっっっ…♥

ふっっっ…♥ はっっっ…♥ はっっっ…♥ はっっっ…♥

んあっ…♥♥

エミール：
ふふ。ガクガク、ふるえちゃって…。

いいんでしょ…？ お尻エッチ、感じてるんでしょ…？

入れる方だって、最高、なんだよっ…♥
ほらほら、ボクのしっぽの先、くばあって、開いて…。
この中、すっごく、ヌルヌル、だねっ？♥♥

ここでもほ～ら、君の勃起おちんちん、くわえてって…。
んふふふ…♥

フィオ：
はああ…ああ…♥♥
あった、かいいい……っ♥♥

はあ……、はあ……、はあ……、はあ……♥

うゝ あああ…♥ ぬる、ぬるう……。。
あああ…♥♥

エミイル：
このナカはね…、
ほとんどお尻のナカといっしょ、なんだよっ…♥♥♥
ほらっ…、ほらっ…♥ ほらっ…、ほらっ…♥♥
ここでも、感じるでしょ？



ピッチピチの、ネットネットで…、
おちんちんつつまれて、こすられて…、
トロケてっちゃうでしょ…？

ほら……、ほら……、ほら……、ほら……♥

ぬぼ……、ぬぼ……、ぬぼ……、ぬぼ……♥♥

フィオ：

うゝ っっ…♥ うゝ っっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥
うゝ っっ…♥ うゝ っっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥

はっっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥
はっっ…♥ はっっ…♥ はっっ…♥ はっっっ…♥

うあああ…♥

エミイル：

ねっ。言った、とおりでしょ…？
男と女の幸せ、両方で、感じられるでしょ…？

おちんちんで、お尻を。お尻で、おちんちんを。
ぬぼぬぼ、ぐぼぐぼされて、最高に、気持ち、いいでしょっ？

ほらっ…、ほらっ…、ほらっ…、ほらっ…♥♥
ほらっ…ほらっ…ほらっっ…♥♥

はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥
はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥

んふふっ♥♥

フィオ：

ふっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ ひあ…♥♥

こっ、こんなので…、かんじれ、なんかあ……♥♥
はああ♥♥ あああ♥♥ ふあああ♥♥

ほまえら、ぼくを、こんなことで、落とそうと、してもお♥♥
無駄…、だからあ…♥

あっっ♥♥♥ あっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっっ♥♥
ひああ…♥♥ んあああ……♥♥♥♥

んゝ っ…♥♥ んゝ っ…♥♥ んゝ っ…♥♥ んゝ っ…♥♥
これ…、だ…、め…♥

はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥
はああ……♥♥♥

エミイル：

ほーら。声抑えてないで。我慢なんて、やめちゃお…？
男同士でしか味わえないこの快感、受け入れちゃお…？

そうすれば、大好きなお兄ちゃんと一緒にになれるんだから。
いっぱい、愛してもらえるんだから…。

たくましい身体で、恋人のように抱きしめられて。

おっきいおちんちんで、こんなふうに、たつくさん…♥

フィオ：

ふつつつ…♥♥ ふつつつ…♥♥ ふつつつ…♥♥ はつつつ…♥♥ はつつ…♥♥
あゝ つつ…♥♥ あゝ つつ…♥♥ うゝ つつ…♥♥ あゝ つつ…♥♥ ふああああ…♥♥

やめ…、やめ、てつつ…♥♥

そんな…、ぬぼぬぼ、エッチに、出し入れ、しないでええ…♥♥

あゝ つつ…♥ あゝ つつ…♥ あゝ つつ…♥ あゝ つつ…♥ うゝ あゝ …♥♥
あゝ つつ…♥ あゝ つつ…♥ あゝ つつ…♥ あゝ つつ…♥ あゝ つつ…♥♥♥

エミイル：

それに、ただ激しくするだけじゃない。
おちんちんの根本の裏あたりの前立腺、
亀頭のエラで、ガリガリされたり…。

フィオ：

あゝ つ…あゝ つ…あゝ つ…あゝ つ…あゝ つ…♥♥♥
あゝ つ…あゝ つ…あゝ つ…あゝ つ…あゝ つ…あゝ つ…♥♥♥♥
なっ、なに、ここつつ…♥♥ 内側、小刻み、やめ、てえ……♥♥



はつつつはつつつはつつつはつつつはつつつ、
あゝ つつあゝ つつあゝ つつあゝ つつあゝ つつ♥♥♥
んゝ あゝ あゝ あゝ ……！！♥♥♥♥

エミイル：

奥までずっぽりいれたまま。
ちんちんでナカをかき混ぜられちゃうカモ♥♥

フィオ：

あゝ ～～～～～～♥♥ あゝ ～～～～～～♥♥ あゝ ～～～～～～ッッ♥♥
ナカ、グチャグチャも、だ、めええ…♥♥

うゝ ～～っっ、うゝ ～～っっ、うゝ ～～ッッ♥♥
あゝ ～～っっ、あゝ ～～っっ、あゝ ～～ッッ♥♥♥

ふぐ♥♥ ひっ♥♥ ひぐうう♥♥
だっ…、ダメっ…♥♥ もう、ダメっ…♥♥
おしり、きもち、よすぎ、てっ…♥♥
あゝ っっっ…♥♥あゝ っっ…♥♥あゝ っっっ…♥♥

声、おさえ、られない、よお…♥♥
あたま、おかひく、なっちやう、よお…♥♥

うゝ っっ♥♥ うゝ っっ♥♥ んゝ っっ♥♥ んゝ っっ♥♥ んゝ っっ♥♥
うゝ っっ♥♥ うゝ っっ♥♥ うゝ っっ♥♥ うゝ っっ♥♥ うゝ っっ♥♥
あゝ っっ♥♥ あゝ っっ♥♥ あゝ っっ♥♥ あゝ っっ♥♥ あゝ っっっ♥♥

エミール：

あははっ♥♥
もう、だめだね？♥ 堕ちちやう。堕ちちやうねー？♥
男同士のHの快樂に、負けちやうんだね…？♥♥

じゃ、とどめ、さしてあげる。
指は3本にして、おにいちゃんのおちんちんのサイズに近づけて。
おちんちんもしっぽで、グポグポしててあげるからね～♥

ほーーらっっ♥♥

フィオ：

あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っっ…！！♥♥♥
あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っ♥あゝ っ…！！♥♥♥

らめっ…♥ らめええっ…♥♥
おしり、いいように、ちゅぽちゅぽしゃれて……、
おちんちんも、パクパク、しゃれちゃってえ♥♥

にやっっ♥♥ あゝ っっ♥♥ もう、もう、みゆりいい♥♥
ぼくっ、飛んじやうっ、とんじやうううっ♥♥♥♥♥

あゝ っっ♥♥ あゝ っっ♥♥ あゝ っっ♥♥ あゝ っっ♥♥ あゝ っっ♥♥♥♥
あゝ っっ♥♥ あゝ っっ♥♥ あゝ っっ♥♥ あゝ っっ♥♥ あゝ ～っっ♥♥♥♥

おしりいい♥♥ おちんちん～っ♥♥
うゝ ーっ♥♥ うゝ ーっ♥♥ あゝ ーっっ♥♥
あーーっ♥♥ あーーっ♥♥ あゝ ーっっ♥♥♥♥

おにいちゃん…！ おにい…、ちゃあん…♥♥ ごめん、なさい…っ♥♥
きもち、よすぎて…♥♥
ボクっ…、ボクっ…、もうっ、らゝ めれすううっっ♥♥

男の子なのにつ、おしりで、おひりなんかでっ♥♥
あゝ ーっ♥♥ あゝ ーっっ♥♥ あゝ ーっっ♥♥ あゝ ーっっ♥♥

んっっ…♥ んっっ…♥ んっっ…♥ はぁっ…♥♥

お尻のナカも、グルグル、指でかき混ぜてるからね♥
もっともっと、激しくイキつづけて？
なにかもを、精液と一緒に、吐き出し続けて…っっ♥♥

ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ、ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ～っっ♥♥

はっっ…、はっっ…♥ はっっ…、はっっ…♥

はっっ…、はっっ…♥ はっっ…、はっっ…♥

はあ…、はあ…、はあ…、はあ…♥

はあ…、はあ…、はあ…、はあ…♥

フィオ：

ひああああ♥♥ ああ、ふああああ♥♥♥♥

やめ、やめ、もう、ボク…♥ ボク…♥

ああ…♥♥ んあ…♥ ああ…♥ ふあああ…♥

ひぎ……♥♥ あぐ……♥♥ ふあ……♥♥ うあ……♥♥

あっっ……♥♥ あっっ……♥♥ あっ……♥ あっっ……♥♥

ふあ……。うあ……。ああ……。んあ……。

あっ……。あっ……。あ——……。。。。

エミイル：

はいつ♥ おつかれー♥♥

あははっ。ガクッと。首を落としちゃって。

気絶、しちゃったかな？

んふふ。でも、余韻がまだ収まらずに、
ビクッ♥ ビクッ♥て。

カラダがエッチに跳ね続けてるね…♥♥

ふふ…♥

ね…僧侶さん…。

これで、わかったでしょ…？

男の子は…女の子にも、なれるんだってこと。
男同士でも、問題なく愛し合えるんだってことが…。

だから、キミが、お兄ちゃんを好きになっちゃった気持ち。
それは、間違いなんかじゃない…。

キミこそが、勇者様を愛するべき人。
愛されるべき人だったんだよ。

そう。世界中の、誰よりも。ふさわしいの。
あの剣士様なんかよりも、ずっと。ずーっと、ね…♥

ふふふっ♡♡

ふふふふふっっ……♡♡

(06 僧侶フィオの秘密 おわり)